

事務事業名		狂犬病予防・しつけ支援事業		会計	一般会計	実施区分			
H28担当課等名		環境課		事業種別	経常	開始	終了		
H28係等名		環境衛生係		H27係等名		環境衛生係			
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり					
		施策	43	地域安全の推進					
目的	対象(誰・何を)	1 飼い主 2 市民			対象指標	指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どうい状態にするか)	狂犬病を予防し、正しい飼い方を身につける				飼い犬の登録数		5383	
	向上させたい上位施策の成果指標	消費者被害件数				市民数		101743	
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	狂犬病予防注射実施率(%)			95	95	95	-	
	成果指標	寄せられる苦情の数			12	7	5	-	
	定性目標								
事業概要	<p>1 狂犬病予防注射は飼い主の義務であるが、狂犬病が発生しないようにすることは行政の責務である。接種率100%をめざして、集合注射を市内各地で実施し、市民(ここでは犬の飼い主)の便宜を図る。接種時期は4月(一次)から5. 6月(二次)として、状況によっては三次を獣医師会の協力を得て実施する。</p> <p>2 畜犬しつけ支援については、正しい飼い方やマナーを守った飼い方を啓発するため、あらゆる機会を捉えPRや動物愛護会が開催する事業等に協力する。また、犬の糞尿苦情に対応するため、マナー啓発看板を地区の希望により設置する。</p>								
事業内容					名称		活動指標		
27年度事業内容	<p>1 狂犬病予防注射を集合注射(注射場所を指定し纏めて接種する。)を市内各地で実施する。接種時期は4月(一次)から5,6月(二次)として、状況によっては三次を獣医師会の協力を得て実施</p> <p>2 市の広報等でマナー啓発を実施</p> <p>3 犬の糞尿苦情に対応するため、マナー啓発看板を地区の希望により設置</p>				<p>1 接種頭数</p> <p>2 啓発回数</p> <p>3 看板設置個所(単年)</p>		<p>1 5117頭</p> <p>2 3回</p> <p>3 6カ所</p>		
事業コスト	26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①	3,229	3,886	3,275	3,685	(そ)犬登録事務等手数料				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他	3,229	3,886	3,275	3,685					
一般財源									
人件費計(千円)②	558		558						
正規職員所要時間	120		120						
臨時職員所要時間	120		120						
総事業費①+②	3,787	3,886	3,833	3,685					
事業内容・目標達成状況の振り返り	接種率は平年並みとなった(H26年度は登録が漏れていた死亡犬を重点的に精査した)								
改革改善の考え方	①問題点	飼い主のマナー(フン放置等)							
	②改革提案	広報、啓発看板の配布							